

関西福祉大学

校友会会報

Kansai University of Social Welfare

関西福祉大学校友会

平成16年10月1日



平成16年8月に全館の外壁塗装が完了し、学舎がリニューアルされました。

9月からは大講義室・演習室・研究室の増設も始まり、
関西福祉大学の発展を目指し、さまざまな将来計画が進んでいます。

(関連記事P.8)

目次 CONTENTS

◆校友インタビュー 2・3

◆役員紹介 4

◆平成15年度 事業報告・決算報告
平成16年度 事業計画・予算 5

◆校友ネットワーク 6・7

◆学長インタビュー 8

◆平成15年度 就職状況報告
平成15年度 国家試験結果 9

◆投稿「私と仕事」 10・11

◆キャンパスニュース 12



校友インタビュー

この春卒業した第4期生のみなさんも
今や立派な社会人として、
それぞれの勤務先で頑張っています。
現在の仕事、今後の抱負、
後輩へのアドバイスなどを伺いました。

Question

- 1 担当している業務を簡単に説明してください。
- 2 社会人となっていかがですか？学生の時と意識がどう変わりましたか？
- 3 業務における今後の抱負について聞かせてください。
- 4 現在の目標（将来の夢）について聞かせてください。
- 5 休日はどのように過ごしていますか？
- 6 就職活動や学生生活について、後輩へのアドバイスをお願いします。



中島 徳子さん
日本ロングライフ株式会社
本社 管理本部 経理財務課

Q1 有料老人ホーム、グループホーム、在宅介護事業所等の金銭管理、業者への振込業務等と株式上場プロジェクトの一員として会社の現状を調査し、様々な書類作成を行っていました。

Q2 自分の小さな努力が会社にとって大きな影響を与えるという事を実感する事が多くなり、どんな小さな仕事でも一つひとつ責任をもって行うようになりました。そして何より健康管理には一番気を遣い、日々、万全の体調を心掛けています。

Q3 慣れない経理の仕事で戸惑いもありますが、一つひとつ着実に仕事を覚えていきたいです。そして、スピーディーで正確な仕事ができるようになります。本社という良い環境を利用

して、経営管理なども学び自分のものにしていこうと思います。

Q4 福祉関係の資格にとどまらず、興味のある資格にはどんどん挑戦していこうと思います。そして様々な分野で生かせるようにしたいです。今は、仕事で必要な簿記の資格を頑張っ

Q5 近場の観光地に行き美しい景色、建物に触れたり、映画を見たり、様々なイベントに参加して汗を流したりと、リラクソスできる環境を自分なりにつくり、休日をフルに満喫しています!!

Q6 時間を有効に活用し、取れる資格は必ず取得すべきです。就職活動もなるべく早く終わらせてゆとりをもつて国家試験対策をするともにも貴重な学生生活を存分に楽しんでたくさん



中村 知加さん
学校法人 南京都学園
南京都高等学校 常勤講師

Q1 福祉コースの学生に対して、福祉(教科)の授業を行っています。一日平均、3〜4時間の授業を受けています。学習活動以外では、第2学年の副担任として他の先生方の下で生徒指導を行ったり、福祉クラブの顧問としてボランティア先への引率や手話勉強会を行ったりもしています。

Q2 一社会人として働くことは、想像していた以上に、精神的にも肉体的にも大変だと感じています。日々の生活に手一杯なこともあります。翌日に極力疲れを残さない為に夜更かしはせず、規則正しい生活をする事を心掛けています。

Q3 生徒、そして自分自身に合う教授法を工夫して見つけていくこと

です。生徒をいかに、授業中の学習活動に積極的に参加させていくのかを考えて工夫していくことが課題です。

Q4 今はまだ仕事に慣れることに一杯で、学生の頃のように、細かく明確な目標が立てられる状態ではありません。

Q5 掃除や洗濯、1週間分の食料品の買い出し等に追われていることが多いです。今のささやかな楽しみと言えば、読書や学生時代の友人や家族と会い、話をする事です。読書や友人との会話等を通して、忙しさのあまり自分が失っている心の余裕を取り戻せることもよくあります。

Q6 「学生時代にしか出来ないこと」をやっておくこと。社会人になると、長期休暇は取りづらく職種によっては個人行動にもある程度制約があるので旅行やボランティア活動等を時間を惜しまずやっておくことです。



諸家 紗織さん
特定・特別医療法人
明和会医療福祉センター
渡辺病院
事務部医療社会事業課
精神科ソーシャルワーカー
(精神保健福祉士)

Q1 精神病院で、予診・入院手続き・訪問看護・住診同行など幅広い業務を行っています。また、精神障害者の社会参加の促進を目的とする地域生活支援センターも兼務しています。

Q2 人生の先輩である患者さまやご家族に「よろしく願います」と頭を下げられることに、まだ違和感があります。学生の時と比べて意識が変わったというよりは、制服を着たときに「社会人としての自分」を自覚し、身が引き締まります。

Q3 とにかく早く日常業務に慣れて、仕事の幅を広げたいと思います。精神保健福祉士にとって、制度を勉強することは必要不可欠であると感じる今日このごろです。帰宅すると疲れて

机に向かうことがなかなかできないですが、少しずつ勉強していこうと思っています。

Q4 「あの人になら安心して相談できる」と思っていただけのような精神保健福祉士になることです。できる限り長くこの仕事を続けたいです。

Q5 休日を励みに仕事を頑張っています。大学時代の友人に会いに行くこともあれば、1週間分の疲れがたまってしまい、一日中寝て過ごすこともあります。

Q6 大学生生活は、一番時間のあとさきだと思います。最低限の勉強をして、最大限に楽しんでください。仕事に就くと、まとまった休みが取れないので、長期間の旅行は学生のうちに!!



河田 宗康さん
社会福祉法人 湖西市社会福祉協議会
ボランティアコーディネーター

Q1 ボランティア活動を始めた人、ボランティアを必要とする人や施設からの相談を受け、必要に応じて紹介します。他にもボランティアグループの活動支援、ボランティア活動をするうえでの様々な悩みの相談、啓発事業として、2ヶ月に一回発行する「ボランティアだより」という情報誌の編集も行っています。

Q2 様々な企画の司会、進行をするため、毎日が緊張の連続です。人に分かりやすく説明をするということ、人を引っ張っていくということの難しさを感じています。

Q3 学生の時よりも、人とのつながりの大切さをより一層考えるようになりました。人とのつながりを増やしていくことが一番の大切な仕事かなとも思います。

Q4 バルーンアート、その他様々なレクリエーションを勉強中です。いつでもその場をパツと明るく、そしてみんなが和めるような空気を作れたらいいなと思います。自分をもっと磨いて、いっぱい引き出しを作っていきたいです。目指すは、歌って踊れる社協職員!!

Q5 食べるのが趣味です。仕事帰りにコンビニに寄り、甘いものを買って帰るのが日課です。おかげで体重は増すばかり、まあいい顔がふくらみを喜び始めてきました。

Q6 いっぱいいっぱい、怒られてください。いっぱい悔しい思い、辛い思いをしてください。そして、その怒られて、悔しい思いをして、「チクショー」っていう感情をあなたの糧にしてほしいです。



小池 司さん
徳島県阿南市役所 企画総務部
税務課固定資産税第二係 主事

Q1 固定資産税の家屋係に配属され、新築および増築した家屋を現地調査して、そこから評価額を決定し、課税を行っています。市民に直接関わる業務なので、市民に誠実で分かりやすい対応と、公平で公正な課税が求められます。

Q2 責任と義務を負うことが多くなり、職務上、守秘義務の絶対性が求められています。幸い、上司、先輩、同僚に恵まれ、充実した毎日を送っています。

Q3 市民からの固定資産税に関する疑問に対して明確でかつ市民の方々が納得される微税吏員になりたいと思っています。

Q4 固定資産税係に役立つ宅地建物取引主任者資格試験に合格し、税務のスペシャリストで社会福祉士として人の心がわかり、弱者にやさしい職員になりたいと思います。

Q5 休日はイタリア語とイタリア史の勉強をして、仕事とは別のことをして頭を切り替えています。最近ではワイン（特にイタリアワイン）に凝っています。また月に1、2度は社会福祉士の腕を落とさないために、ボランティアに出掛けたりしています。

Q6 赤穂や地元の人々のコミュニケーションに入り、福祉以外のこともしてみようでしょうか？また、旅行（出来れば海外）に行くことをお勧めします。なぜなら仕事を始めるとなかなか休みが取れません。だからこそ時間之余裕がある学生時代にすべきです。自身の見識を高め、考えの幅を広げることができるとは思います。



小来田 徹さん
社会福祉法人 あぜくら福祉会
尼崎あぜくら作業所 支援員

Q1 知的障害者通所施設で下請け班の支援員を担当しています。利用者と一緒に仕事をし、少しでも自力で生活し、社会に出られるように支援しています。また、地域に向かい牛乳パックを回収し、地域とのネットワーク作りにも力を入れています。

Q2 学生とは違い、社会の厳しさ、責任の重さをすぐ痛感しています。しんどい時もありますが、学ぶこともたくさんあり、毎日充実しています。

Q3 その人にとってどのように支援すればよいのか毎日悩みながら接しています。利用者の立場に立つて考

え、一人ひとりの個性を伸ばすことができるように取り組んできたと思います。

Q4 来年こそ社会福祉士を取り、内容の濃い援助ができるようになりたいと思います。また、他の国の福祉を学び、視野を広げていきたいと思っています。

Q5 休日は好きな音楽を聴いたり、ゆつくりと家で疲れをとっています。

Q6 早い時期に自分は何をしたいのか明確にし、積極的に行動に移すべきだと思います。自分を売り込むつもりで就職活動に臨み、就職課を訪ねいろいろな情報を手に入れ、自分のものにしていけばよいと思います。



小林 さわ子さん
医療法人 裕登会 たぞえ診療所
医療福祉相談室
精神保健福祉士

Q1 デイ・ナイトケアには、精神障害者を持った方々が自宅から通って来ます。一見、ワーカーは仕事をしたりご飯を作る人のようにも見えますが、作業や調理を通してグループワークを行ったり、生活上の様々な課題を本人と確認し、整理していきます。

Q2 何をやるにも責任を問われることが多くに思います。ビジネススマナリーの本を買い、時間や言葉使いなどにも気を遣うようになりました。なかなか学生気分が抜けず、日頃から良い習慣を身に付けていきたいものだと思つづく感じます。

Q3 作業の種類や方法に幅を広げていきたいと思いますが、そして「頑張り過ぎないように、ぼちぼちやりましょ」とメンバーに対しても、自分自身に対しても言

えるような心のゆとりを持ちたいと思います。

Q4 きますが、毎日の振り返りに大事にしたいと思いますが、そうすることで少しずつ自分の目標がみえてくればよいと思っています。

Q5 休日は泥のように眠るか、学生時代から愛用の折りたたみ自転車近所を散策しています。ふと立ち寄った雑貨店で小物を見ることが楽しみです。ラフティングや富士登山などにも誘われ、充実した毎日です。

Q6 社会福祉士と精神保健福祉士は、「目指せダブル受験、ダブル合格!」。受験当時は3本指を立て、空元気でうろ覚えばかりなんです。何事もやってみなければわかりません。資格に限らず何でも興味のあもので良いので、学生時代に形を残すことができれば、今後の人生に必ず生かせると思います。いろいろな分野でたくさんの人と話をし、よい出会いをしたいと思います。

平成16年度 事業・予算(案)

平成16年3月14日(日)、平成15年度関西福祉大学校友会第3回理事会および幹事会が開催され、平成15年度事業計画および予算について協議、決定されました。

平成16年度 事業計画			
1 会 務 (1) 総 会 1回開催予定 10月、汐風祭時 (2) 理事会 2回開催予定 事業計画、当初予算、事業報告、決算等、 (3) 幹事会 2回開催予定 (4) その他 理事会・幹事会は必要に応じて開催する。 2 正会員に対する活動 (1) 名簿の発行 当該年卒業生の住所録として発行 (2) 会報の発行 年1回発行 (3) ホームページの更新 (4) 支部の設置検討 (5) 校友会活動に対する助成検討 (クラブ・ゼミOB会助成制度等) 3 母校、在学生に対する支援 (1) 大学祭、課外活動団体、海外研修等に対する助成 (2) 大学の行事・事業への協賛 (3) 新入生・卒業生に対する学章・校友会員章贈呈等 (4) 奨学金制度、表彰制度等 4 事務局整備 備品、消耗品等の購入 5 その他 (1) 会員の慶弔及び親睦 見舞い、弔電、供花等及び懇親会 (2) 広報活動 校友会のPR検討等 (3) 研 究 会 研究会開催支援等 (4) 中・長期的課題 開学10周年事業及び校友会館等 (プロジェクトの立ち上げ) (5) その他			

平成16年度 収支予算書

1. 収入の部 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

科 目	本年度予算	前年度予算	差 異	備 考
1. 会費収入	円 33,440,000	円 31,810,000	円 1,630,000	◎平成16年度収入額 ・在学生 1079名 (1年280名、2年280名、 3年280名、4年239名) 1079名×30,000円=32,370,000円 ・編入生 10名 (3年5名、4年5名) 10名×60,000円=600,000円 ・教職員 47名 47名×10,000円=470,000円
2. 前年度繰越金	15,010,000	24,429,000	△9,419,000	
3. 寄付金収入	0	0		
4. 雑収入	17,000	50,000	△33,000	
(1) 受取利息	(17,000)	(50,000)	(△33,000)	中国銀行 赤穂支店 普通・定期預金
合 計	48,467,000	56,289,000	△7,822,000	

科 目	本年度予算	前年度予算	差 異	備 考
1.事務費	円 4,850,000	円 5,050,000	円 △200,000	
(1) 人件費	(0)	(0)	(0)	
(2) 消耗品費	(200,000)	(300,000)	(△100,000)	事務用品等
(3) 旅費交通費	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	理事会・幹事会等役員出張費他
(4) 印刷製本費	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	校友会資料印刷、名簿・会報作成等
(5) 報酬手数料	(500,000)	(1,000,000)	(△500,000)	データ入力等アルバイト代
(6) 通信費	(700,000)	(500,000)	(200,000)	校友会資料、会報、名簿等送付料
(7) 会議費	(500,000)	(500,000)	(0)	理事会・幹事会等会議費用
(8) 渉外費	(300,000)	(100,000)	(200,000)	他大学等調査経費
(9) 備品費	(500,000)	(500,000)	(0)	備品購入等
(10) 慶弔費	(50,000)	(50,000)	(0)	校友会員見舞金
(11) 雑費	(100,000)	(100,000)	(0)	
2. 事業費	4,000,000	6,000,000	△2,000,000	ホームページ更新、各種校友会活動等、各種助成(大学祭、課外活動等)、大学の行事事業の協賛、広報活動、研究会開催等
3. 予備費	2,000,000	3,000,000	△1,000,000	
4. 校友会館建設積立金	30,000,000	30,000,000	0	
5. 10周年記念事業積立金	0	10,000,000	△10,000,000	
6. 次年度繰越金	7,617,000	2,239,000	5,378,000	
合 計	48,467,000	56,289,000	△7,822,000	

積 立 年 度	校友会館建設積立金	開学10周年記念事業積立金
平 成 13 年 度	70,000,000円	
平 成 14 年 度	30,000,000円	
平 成 15 年 度	30,000,000円	10,000,000円
平 成 16 年 度	30,000,000円	
年度末予定積立額	160,000,000円	10,000,000円

平成15年度 事業・収支(案)

平成16年6月27日(日)、平成16年度関西福祉大学校友会第1回理事会および幹事会が開催され、平成15年度事業報告および収支決算について報告、承認されました。

平成15年度 事業報告			
1 会 務 (1) 第1回 理事会開催 平成15年7月27日(日) 平成14年度事業報告及び収支決算報告、理事及び幹事の指名報告 (2) 第1回 幹事会開催 平成15年7月27日(日) 平成14年度事業報告及び収支決算報告、理事及び幹事の指名報告 (3) 第2回 理事会開催 平成15年10月26日(日) 校友会総会の提出議案について (4) 第2回 幹事会開催 平成15年10月26日(日) 校友会総会の提出議案について (5) 第1回 総会開催 平成15年10月26日(日) 平成14年度事業報告及び収支決算報告、平成14年度収支決算監査報告 平成15年度事業計画及び収支予算、平成15年度就退任役員報告 (6) 第3回 理事会開催 平成16年3月14日(日) 平成16年度事業計画及び収支予算、平成16年度就退任役員報告 旅費規程の制定 (7) 第3回 幹事会開催 平成16年3月14日(日) 平成16年度事業計画及び収支予算、平成16年度就退任役員報告 旅費規程の制定 2 事 業 (1) 校友会会報第3号の発行 平成15年10月1日 (2) 第3期生校友会員名簿の発行 平成16年2月28日			

平成15年度 収支決算書

1. 収入の部 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

科 目	予算(単位/円)	決算(単位/円)	差異(単位/円)	備 考
1. 会費収入	円 31,810,000	円 33,715,000	円 1,905,000	◎平成15年度収入 (平成16年3月31日現在) ・在学生1,038名 ・編入生16名 ・教職員42名
2. 前年度繰越金	24,429,000	28,692,293	4,263,293	
3. 寄付金収入	0	0	0	
4. 雑収入	50,000	24,404	△25,596	◎中国銀行 赤穂支店 普通・定期預金
(1) 受取利息	(50,000)	(24,404)	(△25,596)	
(2) 雑入	(0)	(0)	(0)	
合 計	56,289,000	62,431,697	6,142,697	

科 目	予算(単位/円)	決算(単位/円)	差異(単位/円)	備 考
1.事務費	円 5,050,000	円 1,345,590	円 △3,704,410	
(1) 人件費	(0)	(0)	(0)	
(2) 消耗品費	(300,000)	(21,546)	(△278,454)	宛名シールラベル購入
(3) 旅費交通費	(1,000,000)	(159,116)	(△840,884)	理事会、幹事会等旅費
(4) 印刷製本費	(1,000,000)	(570,013)	(△429,987)	校友会名簿、会報、汐風通信、封筒等印刷
(5) 報酬手数料	(1,000,000)	(2,589)	(△997,411)	名簿封入作業人件費
(6) 通信費	(500,000)	(467,810)	(△32,190)	総会案内状、校友会名簿、会報等送料
(7) 会議費	(500,000)	(56,896)	(△443,104)	理事会、幹事会等業務打合せ会議昼食代等
(8) 渉外費	(100,000)	(0)	(△100,000)	
(9) 備品費	(500,000)	(0)	(△500,000)	
(10) 慶弔費	(50,000)	(0)	(△50,000)	
(11) 雑費	(100,000)	(67,620)	(△32,380)	振込料
2. 事業費	6,000,000	0	△6,000,000	(下記参照)
3. 予備費	3,000,000	0	△3,000,000	(下記参照)
4. 校友会館建設積立金	30,000,000	30,000,000	0	
5. 10周年記念事業積立金	10,000,000	10,000,000	0	
6. 次年度繰越金	2,239,000	21,086,107	18,847,107	次年度繰越金内訳 (定期預金¥978,761 普通預金¥19,673,130 小口現金¥434,216)
合 計	56,289,000	62,431,697	6,142,697	

積 立 年 度	校友会館建設積立金	開学10周年記念事業積立金
平 成 13 年 度	70,000,000円	
平 成 14 年 度	30,000,000円	
平 成 15 年 度	30,000,000円	10,000,000円
合 計	130,000,000円	10,000,000円

2期生	2期生	2期生	1期生	1期生	1期生	1期生	1期生	1期生
元佐	浦田	梅井	福和	日田	徳田	澤田	木部	河村
加藤	大和	政治	友樹	理奈	弥生	秀喜	貴保	朋亨
2期生	2期生	2期生	2期生	3期生	3期生	3期生	3期生	4期生
中塚	丸島	森本	青木	岡田	門脇	庄司	谷本	宮本
和貴	知洋	香子	雅哉	憲明	由佳	康生	愛弓	靖子
島谷	中谷	森脇	溝端	吉原	永田	小比	佐藤	星野
美也子	麻里	俊一	剛	恵子	尚路	恵一	春夫	光也
修子								

就職課主任	総務課長	就職課長	事務局次長	事務局長	教授	教授	4期生	4期生	4期生
吉田	星野	佐藤	小比	永田	吉原	溝端	森脇	中谷	島谷
修子	光也	春夫	恵一	尚路	恵子	剛	俊一	麻里	美也子



プロジェクトメンバー			
主 査	松本 崇	(2期生)	
副主査	庄司 康生	(3期生)	
	元佐 朋亨	(2期生)	
	長野みどり	(2期生)	
	谷本 愛弓	(3期生)	
	木村 泰延	(4期生)	
	永田 尚路	(事務職員)	
	小比 賀恵一	(事務職員)	
	佐藤 春夫	(事務職員)	
	吉田 修子	(事務職員)	

一期生 村上さなえ さんが逝去されました。
謹んでご冥福をお祈りします。

役員紹介



副会長(副学部長) 流王 治郎
副会長(1期生) 藤田 正樹
会長(学長) 和田 武夫

校友会事務局			
事務局長	佐藤 春夫		
会計課長	星野 光也		
事務課長	吉田 修子		
事務職員	満岡真知子		

会計監事			
1期生	上野山加壽美		
1期生	宮地 勇		
2期生	長野みどり		
2期生	松本 崇		
3期生	本田 明典		
4期生	木村 泰延		
教授	今岡 典和		

事業計画プロジェクト発足

関西福祉大学が平成9年4月に開学し、早や7年が過ぎました。平成18年度は開学10周年を迎えます。ひとつの区切りとして、開学10周年に向けて、校友会としても何か記念事業をしようと積立をしてきました。

その事業を具体化するため、「事業計画プロジェクト」を赤穂市近隣の校友会役員を中心に立ち上げました。6月から月1回ペースで会議を開き、具体的な事業を思案しています。これまで提案のあった事業としては、記念パーティーの開催、校友会館の建設計画、奨学金制度の創設などです。

このプロジェクトは校友会会員であれば、どなたでもご参加いただけるオープン形式の会議としていきます。ご参加いただける方がおられましたら、是非、事務局までご連絡ください。また、遠方の方も事業の提案などご意見をお寄せください。進捗状況については、校友会ホームページでお知らせしています。

プロジェクト設立趣旨

校友会として母校の発展のために、次の事業の企画をすることを目的とする。

- 開学10周年記念事業
- 校友会館の建設
- 長期的な収支の試算

校友 ネットワーク

さまざまな分野で活躍する1～3期生から近況報告が寄せられました。

それぞれの日々の業務における苦労話や仕事に対する熱い思いなどが伝わってきます。



熊田 真理さん(1期生)
社会福祉法人萩原会
特別養護老人ホーム友愛苑ディサービス
ケアワーカー

私は、和歌山県の高野山の麓にある特別養護老人ホーム友愛苑ディサービスセンターに勤務しています。現在、ケアワーカーとして勤務し、日中利用者の皆さんと過ごす事が多いのですが、昨年、社会福祉士取得を機に、面接業務も担当させていただくことになり、日々勉強の毎日を送っています。

ケアワーカーとして、早や3年が経ち、3年という年月の中で、多くの方との出会いや別れを経験しました。その中でも特に思い出に残っている事は、ディサービス利用中お元気で、いつも通り笑顔で帰られた方が、数日後、急にお亡くなりになられた事です。あまりにも突然別れが訪れた為、その事実を受け入れがたく、大変ショックでした。しかし、こんな未熟な私ですが、頼りにして頂けた事、温かい笑顔を下さった事を忘れることができません。

日々、利用者の方と過ごす中で、冗談を言って笑い合ったり、一緒にお食事をし、「今日の御飯美味しいなあ」と共感したりと、なにげない日常の出来事ですが、私にとっては、この仕事を選んで本当に良かったと思える瞬間のひとつでもあります。

毎日、大勢の方が来られ、業務に追われる日もあります。しかし、皆様との出会いや共に過ごす一日一日を大切にしていきたいと思っています。



辰野 智子さん(2期生)
株式会社大辰水産
営業3部

大学生活の4年間を赤穂で過ごし、生まれ育った大阪へ戻ってきて早や3年目。人の動きも喋りも物凄く速い！地元のはずなのに、すっかり赤穂モードになっていた私はカルチャーショックを受けました。大阪はやっぱりせっかちな街です。時折、ゆったりした空気の流れる赤穂が懐かしくなります。

そんなせっかちな街で今、私は営業事務の仕事をしています。もともと「いろんな人に会える仕事がいっぱい」と思っていたので、社外の人と話す機会の多い営業部は面白いです。

仕事の主体は事務なので、社外に出ることはほとんどなく、お客様とお話するのは電話。仕事を始めた当初は電話の1本も満足に出られない自分にガックリきたものですが、さすがに3年目の今はそのようなこともなく、「いかに気持ちのよい応対ができるか」を考えていければと思っています。「どんな応対が良いのだろう」と考えたとき、やはり『自分がされて嬉しい応対』という基本に戻ります。それを意識すると、自然と笑顔になることはもちろん、しっかりと相手の声と言葉を聞くようになり、相手によって話し方や言葉の選び方が変わってくるのです。忙しいと、つい自分本位な応対になりがちですが、そんな時こそ自分に『喝』を入れ、お客様に満足していただけるように仕事に励みたいと思います。



池田 浩隆さん(3期生)
アースサポート株式会社 大阪営業所
西日本エリア営業グループ主任
(関西ブロック担当)

私は、在宅福祉サービスを提供するアースサポート株式会社大阪営業所に勤務しています。営業として、自社のサービスを知って頂くために朝早くから夕方まで居宅介護支援事業所や医療機関、役所等関係機関に出向いています。一番の仕事は、仕事を獲得することです。そのためには自分売り込みが必要ですが、それだけではケアマネージャーや利用者を選んで頂くことはできません。サービスの質が重要になります。自社のサービスが他社と比べてどうかのか？どの様にすれば良いサービスができるか？など客観的に自社を判断し、良い方向に導き、サービスの質を上げるのも営業の仕事です。

そして、大きな仕事のひとつとして営業所の立ち上げがあります。市場を調査し、物件を探し、人材を採用し、まだアースサポートを知らない方に新しい場所です。サービスを提供していきます。営業所の先頭に立つて、スタッフと共に伸ばしていく事に面白さがあります。

一番うれしく感じるときは、ケアマネージャーや利用者の方に満足頂けた時です。また、面白いのは、福祉分野の人だけではなく、たくさんの方に出会える事です。私もまだまだ勉強中なのでこれからも常に自分に厳しく頑張っていきたいと思っています。

今年の4月から後輩もたくさん入社してきました。今後は後輩と一緒に、自分自身とアースサポートを成長させていきたいと思っています。



林 真紀さん(3期生)
医療法人アスカ会
介護老人保健施設 すこやか苑
ソーシャルワーク部 支援相談員

私は岡山市にある介護老人保健施設で、ソーシャルワーカー(以下SW)として勤務しています。就職してからの一年半は社会人の厳しさや、責任の重さを感じながら日々の業務をこなすことで一杯でした。

介護老人保健施設でのSWの役割は、利用者の方やご家族の方の入所中の相談、新規入所の相談・面接、他医療機関との連絡調整、在宅復帰を目指す方へのアプローチ等、多岐に渡ります。その中で、施設で働く毎日には、多くの方との出会いがあります。介護に限界を感じ、する思いがあらわれる方、突然、介護が必要になり不安でいっぱいの方、障害を受容仕切れていないご本人やご家族。このような方々を目の前にし、私自身の無力さに情けなくなったり、もつとできることはなかったのだろうか？と悩んだり、時には施設としての立場とSWとしての思いの相違に苦しむこともあります。

大学時代、精神病院での一ヶ月間の実習を通して、SWになりたいという気持ちを確信しました。しかし、いざ実践の場に出ると、未熟な私では到底太刀打ちできないような場面が多く、知識や経験の不足、そしてSWとしての熱い思いを維持し続けることの難しさを感じています。

このような中で、私にとっては全国各地で活躍している大学時代の友人や県内の研修会で出会った新人ワーカー達の方が大変大きいです。そして、多くの方に支えられて今の自分があることに感謝しています。今後もSWとして成長していくために、初心を忘れず、利用者の方やご家族の方の気持ちをしつかりと受け止めながら、相談援助をしたいと思っています。

会員ひとこと投稿

円形広場

○三重県四日市市でジュニアリーダーという子ども会をターゲットとしたボランティアを10年やってきました。今年、現役を引退し、相談役&講師の立場になりました。私自身、祭好きな性格なので、いざ引退してしまうと次に何をしようかと思いき、4年間の大学での経験と、卒業してから今までの社会人としての経験を活かし、地元四日市市にボランティアグループを設立しました。『Music Egg』という団体名で、コンサートやイベントを企画したり運営を手伝ったりすることで、町の活性化のお手伝いできたらと考えています。

(1期生 藤田正樹)

○校友の皆さんお元気ですか。卒業後そのまま関福に就職した私は、赤穂に留まり、大学の変化と成長を現在も見続けています。仕事中心ふいに、思い出がフラッシュバックすることもしばしば：時々思い出に浸りに顔見せに戻ってきてください！

(3期生 教学課 庄司康生)

○大学が汐風祭に向けて賑わい始める時期となってきました。卒業生の皆さんも、大学に来るとこの雰囲気を感じて嬉しいうれしいではないでしょうか。時間があれば、ぜひ大学へ足を運んでみてください。お待ちしております。

(3期生 総務課 谷本愛弓)

○卒業生とお話をする機会が多くなり、皆さんの成長ぶりを見ることができて嬉しい限りです。本学卒業生ではありませんが、開学から携わった人として、校友会活動を盛り上げていきたいと思っています。

(校友会事務局 吉田修子)

就職状況報告

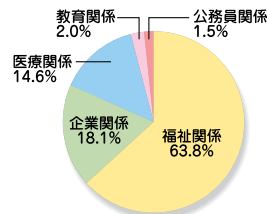
平成15年度

4期連続、100%に近い就職決定率を達成!!

第4期生の就職希望者に対する就職決定率は98.5%の好結果となり、4期連続して100%に近い就職率を達成しました。

これは学生一人ひとりが大学での学びを通して、しっかりとした職業観・社会性を養い、自信をもって就職活動に取り組んだ成果です。

また、卒業生の勤務する各事業所からも数多く求人情報が寄せられ、活躍する卒業生への社会的評価が高いことも、後輩の就職支援において大きな力となっています。



分野別就職状況

平成15年度卒業生（第4期生）就職状況（平成16年3月31日現在）

【就職状況】

区分	男性	女性	合計	%
A.卒業生数	103名	128名	231名	
B.就職希望者数	85名	117名	202名	87.4%
C.就職者数	83名	116名	199名	98.5% (C/B) 86.1% (C/A)

■卒業生 就職状況（毎期3月31日）

	就職希望者数	就職者数	就職率	卒業生数
第1期生	232名	228名	98.3%	276名
第2期生	194名	191名	98.5%	232名
第3期生	234名	230名	98.3%	275名
第4期生	202名	199名	98.5%	231名

国家試験結果

平成15年度

第16回社会福祉士・第6回精神保健福祉士国家試験の合格者数は次のとおりです。

当年度卒業生のみ合格者数は、社会福祉士73名で合格率は37%、精神保健福祉士29名で合格率は73%となりました。全国の合格率は社会福祉士28.5%、精神保健福祉士61.6%で全国を上回る好結果でした。

卒業時に取得できなかった卒業生も再度チャレンジし、年々着実に取得者が増えています。

■関西福祉大学 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験合格者数（既卒者含む）

年度	社会福祉士合格者	精神保健福祉士合格者
平成15年度	第16回 100名	第6回 31名
平成14年度	第15回 70名	第5回 12名
平成13年度	第14回 57名	第4回 7名
平成12年度	第13回 46名	第3回 7名
累計	273名	57名

コース	取得できる資格・免許
総合福祉コース	社会福祉士（国家試験受験資格） + 高等学校教諭一種免許状「福祉」
精神保健・医療福祉コース	社会福祉士（国家試験受験資格） + 精神保健福祉士（国家試験受験資格）
心理福祉コース	社会福祉士（国家試験受験資格） + 認定心理士
児童福祉コース	社会福祉士（国家試験受験資格） + 保育士

起工祈願祭



平成16年9月17日（金）、大講義室・研究室の増設工事に先立ち、土地のお清めと工事の安全を願い、関西福祉大学キャンパス整備計画第一期工事起工祈願祭が行われました。卒業生を代表し、校友会副会長の藤田正樹さんが出席しました。

完成予想図



開学8年目を迎え、卒業生数も約千名となりました。校友の皆さんは各方面で活躍し、社会的役割も重要になってきたことでしょう。校友の皆さんのご活躍が、後輩たちの高い就職率の維持にもつながっていると心より感謝しています。今後も校友ネットワークを広げ、さまざまな学習や情報交換のために校友会を活用してください。そして、今後とも母校発展へのご支援をよろしくお願いいたします。

開学8年目を迎え、卒業生数も約千名となりました。校友の皆さんは各方面で活躍し、社会的役割も重要になってきたことでしょう。校友の皆さんのご活躍が、後輩たちの高い就職率の維持にもつながっていると心より感謝しています。今後も校友ネットワークを広げ、さまざまな学習や情報交換のために校友会を活用してください。そして、今後とも母校発展へのご支援をよろしくお願いいたします。

関西福祉大学のさらなる発展に向けて

カリキュラムの充実や施設増設など、関西福祉大学は常に新しい取り組みを進めています。現状と将来計画について、和田学長（校友会長）にお話を伺いました。

希望や適性に応じたコース制を導入

本学では、開学以来、社会福祉士養成教育を中心とし、社会や学生のニーズに対応して精神保健福祉士、教員免許、認定心理士の資格関係科目を充実させてきました。そして、平成16年度には保育の現場で子育て支援のできる専門知識を備えた保育士の資格が取得できるようにカリキュラムを整え、それを機に、社会福祉士の資格をベースとしてこれらの第二の資格が取り易くするためと、専門性を高めた教育を行うために「コース制」の導入をすることにしました。即ち、「総合福祉コース」「精神保健福祉コース」「心理福祉コース」「児童福祉コース」の4コースです。各コースには2年次から分かれませんが、これは入学してから1年間勉強して、各自で進路や適性を考え、コースを選択出来るように配慮したからです。

入学定員の増員と大講義室・演習室の増設計画

大学全入時代の到来が迫り、学生募集が厳しいとされている時ですが、本学で社会福祉を学びたいと希望する受験生は毎年増加しています。受験生や高等学校の要望に対応し、平成17年4月より現在の入学定員220名を250名に増員します。

また、学生数の増加に伴い435名が入る大講義室、演習室および教員の研究室を増設します。

現状の校舎の西側に講義棟・研究棟と連結した形で、講義棟側には1Fに学生ホールと演習室、2F・3Fが階段状の大講義室となり、研究棟側は演習室と研究室となります。平成16年9月に着工し、平成17年3月末に完成予定。関西福祉大学に新たな教育ゾーンが誕生します。

目標を見失わないように休日や通勤時には、
大学時代や入社当時考えていたことを
思い出すようにしています。



温井 輝彦 さん(1期生)

株式会社 ニチイ学館
企画広報室 経営企画課

関西福祉大学を卒業し、福祉系の一般企業に就職してから
早や3年が過ぎました。振り返ると、私が就職した時期は介
護保険制度開始から1年という会社にとって非常に重要な時
期であったと思います。介護事業という今までに無い新しい
市場に参入し、新たな事業基盤を作り出している最中であっ
たからです。今思えば、新しい事業の確立に携われたことは
私にとって良い経験となりましたが、当時は会社の考え方に
疑問や矛盾を抱いたことを覚えています。

「私と仕事」

それぞれの分野で
仕事に何を求め、仕事を通
卒業して3年。これまでを振り
第1期生2名にご投稿いただき

活躍する卒業生。
して何を考えてきたのか。
返り、「私と仕事」と題して、
ましたのでご紹介いたします。

自分を必要としてくれる人がいること、
また周りで支えてくれる仲間がいるからこそ、
現在こうやって仕事を続けられているのだと感じています。



富田 幸典 さん(1期生)

赤穂市民病院
医療課 医療ソーシャルワーカー

関西福祉大学を卒業して3年が過ぎました。私は卒業後、
地元赤穂に残り、赤穂市民病院で医療ソーシャルワーカーと
して勤務しています。仕事もようやく落ち着き、少しゆとり
が持てはじめたところです。
私は正直なところ、自分が医療ソーシャルワーカーになる
とは夢にも思っていませんでした。大学時代に進路について
考えた時に、老人ホームの実習で経験した高齢者分野の道へ
進むか、あるいは高齢者に限らず、住民全体に関わることの
できる行政の道へ進むか迷っていました。私は就職活動の際
に、どちらの道へ進むか決断できないまま老人ホームの就職
試験、公務員試験を受験しました。結果的に、新設の特別養

護老人ホームに内定をいただいたいましたが、赤穂市職員(福
祉職)に内定をいただき、幅広い分野で貢献できる仕事がし
たいと考え、現在の道へ進みました。

「病院」に配属が正式に決まった時、正直戸惑いました。
医療の現場で、しかも医療ソーシャルワーカーについてほと
んど何の知識も無いまま、本当に仕事ができるのか不安でし
た。今思えば、就職して1年目は全く余裕がありませんでし
た。また、当院で初めての医療ソーシャルワーカーを設置し
たということもあり、何をどうすれば良いのか不安と戸惑い
の日々が続きました。

ここで、私が入職して初めて関わった患者さまについて少
しご紹介させていただきます。その患者さまは脊髄損傷の方
で、首から下が麻痺しており、家族とも疎遠の状態でした。
出会いは、その患者さまから看護師長を通じて私のところへ
今後の生活について相談の依頼があり、その方の病室へ伺っ
たのが最初でした。当時、何もわからない私は緊張で、話を
聴くのも精一杯でした。その患者さまとの関わりは長く、当
院からリハビリ病院へ転院されるまで1年余り継続しました。
その間、いろんなことがありましたが、その方から逆に教え
られることもたくさんありました。仕事のこと、遊びのこと、
生き方など業務以外のこともたくさん教わりました。

この仕事をしていて思うことは、病院という医療の現場で
医療ソーシャルワーカーといった特殊な職種で働くことは、
いろいろと大変なこともあります。患者さまの生きようと
する姿、前向きな姿を見て励まされ、勇気づけられ、またこ
の仕事をしていたてよかったなあと考える瞬間があります。そ
の瞬間の喜びが積み重なり、自分を必要としてくれる人がい
ること、また周りで支えてくれる仲間がいるからこそ、現在
こうやって仕事を続けられているのだと感じています。

老人分野の道へ進んでいけば、また違った人生になってい
たかもしれません。でも私は、現在の道に進んで本当によか
ったと思っています。現在があるのは過去の経験があったか
らだと思っています。私は関西福祉大学でいろんな経験をしまし
たが、そのなかでも素晴らしい友人に恵まれたことに幸せを
感じています。

現在の仕事の楽しさもだんだんわかるようになってしまし
た。これから先、まだまだやりたいことがたくさんあります。
私は自分の生まれたこの赤穂に残り、少しでも人の役に立て
るような仕事をこれからも続けていきたいと考えています。
そしてこの気持ちをいつまでも忘れず、自分に自信を持って
これからも少しずつ前に進んでいけたらと思っています。

入社してからの半年は、大学で学んだことと一般企業の考
え方の相違に戸惑う日々だったように思います。売上拡大・
利益追求といった、一般企業独特の数字が優先される社会を
知り、本当にこれで良いのかと悩みました。特に経営企画室
という事業経営の中核的な部署に配属され、悩みは増してい
ったように感じます。もちろん入社前から、一般企業は数字
が優先されることも十分に理解していましたが、利益がなけ
れば会社は存続しないわけですから、あたりまえのことでは
あったのですが、現実を肌で感じることで戸惑いを感じたの
です。

納得ができるようになったのは、入社半年後ぐらいでし
うか。利益を確保することは、「ご利用者様にどれだけ質の
高いサービスを提供できるか」とであると気づいた時でした。
つまり、サービスが良いものでなければ数字も伸びません。
また、高齢社会を見据えての介護保険導入の意味を考え、一
般企業が福祉社会を支える重要な役割となることを認識でき
るようになったからです。これからの社会に必要な事業に携
われることに価値観を見出せたのです。

入社4年目となった今も同じ仕事をしていますが、その考
え方は変わっていません。逆に自分が担っている仕事の重要
性を日々強く感じる程です。関西福祉大学を卒業され、医療・
福祉の第一線で働かれている他の卒業生も同様のものではな
いかと思います。社会人としての責任を感じながら、自分の仕
事の意味・役割を常に把握され、社会に貢献されていること
と思います。

社会人になれば、自分の仕事に誇りを持つことができ、「何
故それをするのか?」「何故やらなければならないのか?」
常に疑問を持って立ち向かう姿勢が大事だと思います。私も
社会人になりたての頃は迷いましたが、信念を持って仕事に
取り組むことの重要性をこの4年で学びました。皆さんも常
に信念を持っていろいろなことに取り組んでいただければと
思います。

私は仕事が忙しいと、いつも目の前にあることへ目先がい
ってしまい、目標を見失ってしまうことがよくあります。目
標を見失わないように休日や通勤時には、大学時代や入社当
時考えていたことを思い出すようにしています。社会人とし
て様々な知識・経験を身につけたことによって、大学当時の
純粋な思いが消えそうになるからです。今後当初の思いを
忘れず大切にし、目標に向かって日々を過ごしたいと思いま
す。皆さんも自ら選ばれた道で目標を見失うことなく、がんば
っていただきたいと思っています。

平成16年度人事異動（採用・退職）

区 分	日 付	職 名	氏 名	区 分	日 付	職 名	氏 名
採 用	H15.11.1付	非常勤職員	佐藤 泉美	退 職	H16.3.31	副 学 長	水野 洋
	H15.11.10付	非常勤職員	潮見真智子		以前	非常勤職員	江村 信美
	H15.12.1付	非常勤職員	川口 真希			非常勤職員	堺 美保
		非常勤職員	塩谷 和美			事務局長	酒井 敏男
	H16.1.1付	事務局長	永田 尚路			非常勤職員	三浦 優子
	H16.3.1付	事務局次長	小比賀恵一			嘱託事務職員	山崎 要
	H16.4.1付	教 授	日下 知久			地区担当参事	鈴木 茂和
		教 授	三友 雅夫			地区担当参事	高橋 哲郎
		講 師	井上 深幸			地区担当参事	中村 博
		講 師	坪井 貴子			地区担当参事	宮澤 繁雄
		講 師	日坂歩都恵			非常勤職員	大森 美枝
		契約事務職員	司波 摩耶		H16.8.31付	非常勤職員	八尾 則子
		非常勤職員	長野みどり		H16.9.30付	事務職員	澤田 友樹
	H16.5.1付	事務職員	神吉 義彦				
	H16.9.1付	事務職員	岡本 和美				
		非常勤職員	船津ルミ子				
	H16.9.6付	事務職員	小坂 晋一				



学内禁煙宣言!!

平成16年1月から学内禁煙の取り組みを行っています。
現在は移行期間として一部喫煙場所を設けていますが、平成17年1月1日からは敷地内全面禁煙となります。昨年5月「健康増進法」（第25条：受動喫煙の防止）が施行されるなど、禁煙に対する国民的関心が一層高まりを見せています。これを受けて本学でも、受動喫煙による健康への悪影響の排除と学生の健康増進の観点から、全面禁煙実施に向けて、禁煙講演会やニコチンパッチの配布など様々な取り組みを積極的に推進しています。

がんばれ
後輩!!

学生スポーツ&イベント

(平成16年4月～)

剣道部(女子)が11月14日に行われる第23回全日本女子学生剣道優勝大会に出場が決定!!

バドミントン部	兵庫県春季リーグ戦	6月5日	男子ダブルスベスト16進出 (森下 浩至 4年次生) (山田未知治 2年次生)
合気道部	山口演武大会	6月6日	大学生演武として参加
剣 道 部	第30回兵庫剣道大会	4月25日	女子団体第3位
	関西学生剣道選手権大会	5月9日	女子個人ベスト16進出 (下諸 蓉子 2年次生)
吹奏楽部	第51回兵庫県吹奏楽コンクール	8月9日	銀賞受賞
手話サークル	小学校での手話教室開催	6月25日	赤松小学校(上郡)
	本学式典等における手話通訳	4月5日	入学式

関西福祉大学

ひとくちメモ

開 学 平成9年(1997年)4月
学部学科 社会福祉学部 社会福祉学科(4コース)
学 長 和田 武夫 農学博士
教 員 数 専任 36名
職 員 数 44名
学 生 数 1,091名
教員一人あたりの学生数 26.6名
奨学生数 287名(約26.2%)
卒業生数 4期累計1,014名
社会福祉士合格者数 4期累計 273名
精神保健福祉士合格者数 4期累計 57名
敷 地 61,092㎡
延 床 11,029㎡(増設中2,614㎡) 平成16年10月1日現在



原稿募集

- 同窓会など各種の集いの記事や近況などをお寄せください。記事の雰囲気にあわしい写真があれば添付してください。(写真は発行後返却します。)
- 校友インタビュー・校友ネットワークに登場していただける校友を募っています。自薦、他薦を問いません。事務局までご連絡ください。
- その他、校友会へのご意見などもお寄せください。

校友会会報 第4号

発 行 平成16年10月1日
発行所 関西福祉大学 校友会
発行者 和田 武夫
〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3
TEL 0791-46-2525(代) 0791-46-2847(校友会事務局)
FAX 0791-46-2615
E-mail koyukai@kusw.ac.jp
http://www.kusw.ac.jp/(大学HP)
http://www.kusw.ac.jp/kouyukai/index.html(校友会)

校友会ニュース

平成16年関西福祉大学校友会総会のご案内

平成16年度校友会総会を以下のとおり開催いたします。
当日は「汐風祭」も開催されています。是非、ご参加ください。

日 時：平成16年10月24日(日) 14:00～
場 所：118教室
議題(予定)：平成15年度事業報告・決算報告
平成16年度事業計画・予算 他